

こぶしだより
1995年2月28日(火)
発行 第177号
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911



去る2月19日(日)恒例のこぶしまつりが行われました。



午前9時開始の朗読でショーと民話の朗読で午前の部は終了。

青空の下、たくさんの方々が訪れる中、センター合唱団による和太鼓でのオープニング。美しい歌声を聴いた後、こぶしの仲間たちも加わったのジョイントコンサート。二日のために練習した新曲を元気いっぱい歌いました。

「こぶしまつり」は、午前9時開始の朗読で午前の部は終了。今回は予想をはるかに超える約40人の来場者があり、無料配布の山菜おにぎりが、わはわという間にはくはくしてしまいました。



来ていたたいっているシルバリー大生0期生の皆さんによる第14回大盛況! 大正琴の調べと、さすな会の方々による歌謡

「麻布石けん」の巻。そのまぶ田んぼのふせに、ぎやかに顔を突き出しはりの花のような幼稚園の先生を、

「こぶしまつり」のボランテニアさんが来てくれて、まつりを支えてくれました。今回はたくさんの方々が来てくれて、まつりを支えてくれました。

ゲームと歌でウェーミングアップ。前夜に初めて顔を揃えたメンバーによる名曲の演奏。初登場のおさるのまーくんも加わり、会場が盛り上がり、のど自慢やご自慢大会。熱唱が続く。こぶしの保護者有志による和太鼓もまつりに花を添えてくれました。

始め、1/2の記事を読み、だいたい人たちが、麻布石けん、

御協力ありがとうございました。昨年1月より皆様にご買上げいただいた、御協力いただき、

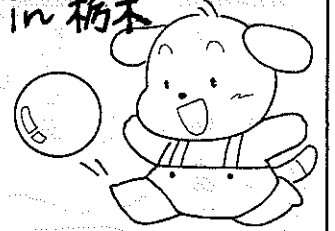
「こぶしまつり」のボランテニアさんが来てくれて、まつりを支えてくれました。

「こぶしまつり」のボランテニアさんが来てくれて、まつりを支えてくれました。

「こぶしまつり」のボランテニアさんが来てくれて、まつりを支えてくれました。

ボーリング大会

in 栃本



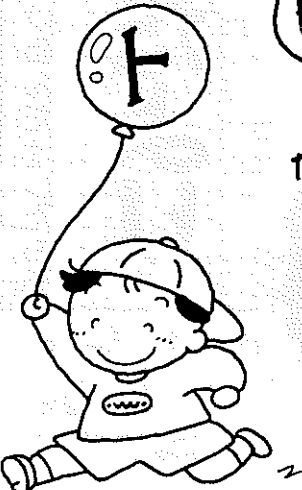
愛護協会主催の第一回施設利用者ボーリング大会が二月16日(木)に栃本市ニューネーブルにて、施設の参加で行われました。こぶしからは大橋さん、野中くん、小池さん、松永くんの4人が参加しました。

こぶしを出る時、みんなが「ガンバレ」とか、「賞をもらってこい」といって後援してくれましたが、結果は大橋さんの100(2ゲーム)が最高でした。(ちなみけに、優勝は男子の部、女子の部196でした。)

しかし、結果はどうあれ、一球投げる毎に考える大橋さん、フォームを気にする野中くん、ボールの方向ばかり気にする松永くん、一本でも倒れると喜ぶ小池さん、これらボーリングを真剣にしている仲間を見てみると、参加してよかったなあと思えました。

(田島)

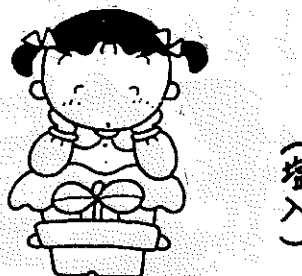
＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。



＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。



＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。



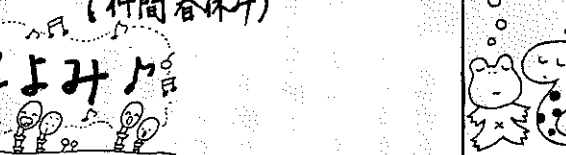
＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。



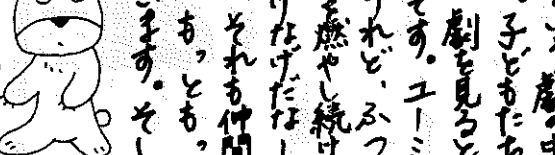
＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。

＜こぶし編＞
またまた感動してしまいました！
何に？と言おうと、もちろん「わらわら」わらずか半年ばかりの間にも一回も「それ」も内容の違う公演を！！
今回は、市内にある柿の木幼稚園で行われた「ゆめみち」(3人の公演班)の公演に誘われ仲間5人と一緒に観てきました。



みんなて大地

職員会議に参加した春を想い出してしまいました。2年間のこぶしだよりを引張り出し、自分の文章を見返してみましたが、何を伝えたのかよく分からない。こぶしの2年間もそんな時間だったのではないかと考え込んでしまいました。

仲間たちに、家族に、職員に、一体何ができたんだろうか？所長や先輩保護者の叱責、におたてられてこぶしまで仕事をやめてこれたけれど、前任の先輩が大きいだけに、自分分は猪のウリ坊のようにウロテヨロ、こぶしを継続としてしまっただけではなかったのか？

と減入ってしまっています。よく考えてみれば、自分が芽生えてからの自分もあまりロクな事をしてこなかったし、覚えていないのです。ね、悲しかったり、恥ずかかったり、悔しかったり、何かその時々を思い出すと挫折の連続だった気がしてきます。

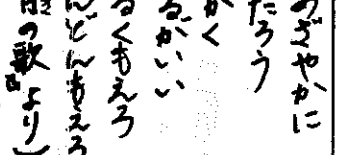
「それはのび」と考え直すのですが、人生にダウンせうの子どものために、ふつ幼ます、自分自身をけなしたばかりと思えるような歌も、それも仲間たちで歌えるうたを、おっとも、と教えて欲しいと思えます。そして大人たちも……

「もえろもえろ あざやかに夏はかっかと照るだろう 冬はなるだけ暖かく春はやさしく照るかい ちえろもえろ 明るくもえろ 消えたいようにどんなにもえろ (マレクシーナ十二郎の歌より)」

森は生きていく。という劇の中で歌われる一曲です。子どもたちがあぐんかきで歌う。劇を見ると体中で熱唱できる曲です。ユーミンの失恋の歌もいけれど、ふつうの子どものために、ふつ幼ます、自分自身をけなしたばかりと思えるような歌も、それも仲間たちで歌えるうたを、おっとも、と教えて欲しいと思えます。そして大人たちも……

「もえろもえろ あざやかに夏はかっかと照るだろう 冬はなるだけ暖かく春はやさしく照るかい ちえろもえろ 明るくもえろ 消えたいようにどんなにもえろ (マレクシーナ十二郎の歌より)」

森は生きていく。という劇の中で歌われる一曲です。子どもたちがあぐんかきで歌う。劇を見ると体中で熱唱できる曲です。ユーミンの失恋の歌もいけれど、ふつうの子どものために、ふつ幼ます、自分自身をけなしたばかりと思えるような歌も、それも仲間たちで歌えるうたを、おっとも、と教えて欲しいと思えます。そして大人たちも……



3月のこよみ

4日(土)	指導会議
5日(日)	休所日
11日(土)	休所日
12日(日)	職員会議
18日(土)	休所日
19日(日)	休所日
20日(月)	総括会議
21日(火)	休所日
22日(水)	総括会議
23日(木)	休所日
25日(土)	休所日
26日(日)	日曜作業所

(仲間春休)